



お風呂の
お楽しみ
お宝

日頃からシャルちゃんにデレデレのハニーに
色々と思う所があるあいちゃん。

今日と聞いて今日はど、

一緒にお風呂に誘ったあいちゃんだった。



「それではまず、

あいが師匠を洗ってあげますね♪」

「え？向かいあつて？」

「はい、わかりました♪」



ふん♪ふん♪ふん♪

ゴシゴシ

ふん♪ふん♪ふん♪

ゴシゴシ

(ここはおしつこが出る所だから

念入りに洗わないとだよね♪)

(おちんちんってこんな感じなんだ。)

(先っぽだけ別の物みたい。)



「はい、隅々まで洗えましたね。」

「それでは流しますね〜♪」

ジャバー



「トク〜トク〜」

「トク〜トク〜」

「あれれ？」

「師匠、なんかおちんちんが大きくなっちゃいましたけど大丈夫ですか？」

「それに、さっきまでふにゃふにゃだったのにすごく硬いです。」

ムク
ムク
ムク

「え？マッサージをすると良いんですか？」

「わっかかりました〜！あい頑張ります♪」



「もみもみ」
「もみもみ」

「こんな感じでしたらいいかな？」

もみもみ
もみもみ



「気持ちいいですか〜?」

「えへへ」

「師匠に喜んでいただいて、

あいもうれしいにやあ」

もじもじ



「え？」

口を使ってマッサージするつもりですか？」

「先っぽを？」

「はい、やってみます！」



ぷるぷる

ぷるぷる

「どうですか?」

「取持ちにくいですが?」。

「えへへ」

「めいめいおなま」

ぷる
ぷる

ぷる
ぷる



ちゅぱちゅぱ
ちゅるる

(えへへ)

(師匠気持ちよさそう♪)

(もっと頑張るにやあ♪)



ちゅぱちゅぱ
ちゅるる

(あれれ?)

(のぼせちゃったのかな?)

(なんだか、)

(頭がふわふわしてきちゃった。)



ガッ

「んぎょー…?」

グ
グ
グ

グ
グ
グ

(え?…何?…?)

(師匠、どうしたの!…?)



じゅぶじゅぶ
じゅぶじゅぶ

「んっ、んっ、んんっ」
（師匠、苦しいっ）
（やめえ……）



ビューツ、ビュルツ、ビュルル!

「んーっ!?!?!?!」

(何!?!?)

(口に何か出てるっ!?!?!?)



「あ…師匠、これえ……」

「……………」

「男の人はマッサージをするとこうなるんですか？」

「え？」

「あ、本当だ、おちんちん元に戻ってますね。」

ドクダク



「今度はあいの番ですか？」

「そんな、師匠に洗っていたただくなんて……」

「……………」

「あ、はい、ではお願いします。」

（なんだか少し恥ずかしいなあ。）



ゴシゴシ
ゴシゴシ

「あつ…、んっ」



「へ？いえ、なんでもありません（焦）」

（なんか身体が変な感じ、）

（師匠に撫でられると

ビクンってなって変な声出ちゃおう。）



ゴシゴシ

プニプニ

「んっ、んんっ、んふっ」

（何、これえ）

（人に洗ってもらおうのって

こんな感じだったっけ？）



プニプニ〜
プニプニ〜

「んふっ、んん〜……」
(身体が熱い……)

ジャバー



ソ
ク
キ

チ
キ
キ

「はあ、はあ」

「あ、師匠ありがとうございます。」



ちゅあ

ちゅちゅ

しゅ

くばあ

「きやあー!?!」

「し、師匠っ、何を!?!」

「あ、あいのもマッサージですか?!?!」

ヒ
ヒ
ヒ

は。あ



へろへろ
へろへろ

「あつ、ししよつ、そこはあつ」

（師匠にあいのおまた

舐められちゃってるよおつ）



「あつ、やつ、ダメつ、やあつ」

（なにこれえ、なんか変だよおつ）

（足のつま先まで電気が走ってるみたいっ！）



パカパカ

パカパカ

ペロペロペロ

ちゅるちゅるちゅる

「あつ、あつ、ししよ、なんか、あつ、やつ」

(なになに???)

(何か、変だよお、)

(どうにかなっちやうっ!?)



「はあ、はあ、はあ」

「ししょ、なんれすか、これえ」

「からだがあ、ビクビクってえ……」

はあ

はあ

ビク

はあ



……チャプン

「はあ、はあ」

「あ、あの、ししよお、その」

「なんだか、頭がふわふわしちやつてえ、」



ヒッヒッ

チャプン



「はあ、はあ」

「わたし、のぼせちゃったみたいですよ」

「もう、あがります」

ゴッゴッ

ゴッ
ゴッ

スブツ、プチツ

「あああっ!?!」

(痛っ!?!?)

ク
ク
ク
ク
ク

ゴ
ク
ク



「あ……あ……あ……」


（……え？何？血？？？）

（師匠のおちんちんが……わたしのオマタに……）

（刺さってる！！？！）

ニクニク……





「ええ？…これもマッサージなんですか？」

（ダメっ、こんなマッサージ、
死んじゃうよお！）



チャプツ、チャプツ
チャプツ、チャプツ

「あっ、あっ、あぁ、んっ」

フタッ
フタッ
フタッ
フタッ



(あれあれ?)

(痛くなくなってきた)

(さっきみたいにまたふわふわして)

(目の前がチカチカして……)

クリッ、クリッ

「ああっ!?!?何これえ!?!?」

「やっ、ししよっ、ダメですう」

（おっぱいの先っぽ、ビリビリするう!?!?）



(なになに???)
(師匠、急に激しくっ)
(おっぱいとオマタのビリビリが
全身に駆け巡るうっ!?)



ニヤ
ニヤ
ニヤ
ニヤ
ニヤ
ニヤ
ニヤ
ニヤ
ニヤ
ニヤ

(目の前が真っ白になって……)
さっきのマッサージの時のアレが来ちゃうっ!?)





「んんんーっっー……」

びしょびしょ、びしょびしょ

びしょびしょ

びしょびしょ

びしょびしょ

びしょびしょ

「はーっ、はーっ」
「あ……あ……あ……」

ちぢちぢーっ
ちぢちぢーっ

ちゅちゅ
ちゅちゅ



チャプツ、チャプツ
チャプツ、チャプツ

あつ……や……あつ……

（そんな、師匠、まだ動かしてるっ!?!）

フッ
フッ
フッ

フッ
フッ
フッ





（ビクビクってなってすぐ後だと
ビリビリが強すぎるよおー！）

「sし…よ…も…やあm…て…」

（なになに、上手くしゃべれないっ…？）

クリツ、クリツ
キユウツ

「ああっ、ああああっ！……！」

（なにこれえっ！？どうなってるの！？）



(もう、ダメえ！)

(またあ！またあっつ！……！)





ちゅーちゅー

ちゅーちゅー

ちゅーちゅー

ムンムン

ムンムン...

ムンムン

ゴクゴク

「はーっ、はーっ、はーっ、はーっ」

「し……sよ、も……出m……s……お……」

「はーっ、はーっ……」

ビクッ、ビクッ、ビクッ、ビクッ



はぁーっ

はぁーっ

はぁーっ

ゴクゴク

ゴクゴク

ゴクゴク

ゴクゴク

「はぁーっ、はぁーっ、はぁーっ、はぁーっ」

「し……sよ、も……出m……s……お」

「はぁーっ、はぁーっ……」

ビクッ、ビクッ、ビクッ、ビクッ

はぁーっ

いつだったか、早く大人になりたい
色々教えてほしい、
てんちゃん。

そんなてんちゃんに色々教えて

あげようと、

家に招いたハ一だった。



ポロン

(ここ、これが大人のオチンチン…)

ポロン



ツンツン

(思ったより柔らかいのね…)

(こんなどうやって…いい、入れるのかしら……)



「え？手で？」

「し、知ってるわよそのくらいー！」

「バカにしないでよね！」



じぎじぎ

(うわぁ、なにこれ)

(ブニブニしてて生暖かい)



ムクムク

「わわっ!?!」

(お、大きくなった)

(それに硬く……)

ムクムク

(そっか、これで入れやすくなるのね。)



「え？口で！？」

「し、知ってたけど、違くて、

その、ちゃんと洗った？ばっちくはない？」

「そ、それなら」



へろへろ

へろへろ

「ほら、これでどうっ..」

へろへろ

(先っぽ舐める度にピクピク反応してる.....)
(気持ちいいのかしら?)



へ。へ。へ。へ。
へ。へ。へ。へ。

「ほら、ここも触るといいんでしょ？」
「ちゃんと知ってるんだから♪」



へろへろ

へろへろ

(あれえ?なんか…なんだろ…)

むじゅあ

ゴゴゴゴ

(なんだか…胸の奥がモヤモヤする…)



ちゅぱちゅぱ

ちゅるるる



(なんなのこれ？頭もぽーっとしてきて)

(身体が興奮してきたのかしら……？)

じゅるるる
じゅるるる

じゅるるる
じゅるるる

(これ、いつまで続けられるのかしら……?)
(ここでやめたら知ったかぶりがバレちゃ……)



ガッ

「んんっ!?!」

(ちよっと、いきなり何っ!?!?)



じゅぶっ、じゅぶっ

じゅぶっ、じゅぶっ

「んっ、んっ、んっ、んっ、んーっ!？」

びゅん
びゅん

びゅん
びゅん

(苦っ、やめえっ!)



ドクドクドク

ビュルツ、ビュルルツ

「んんーっ！っ！っ！？」

(なに！？なんか出て……)



ケホケホ

「えっ？いい、いきなりだったから、ちよつとビツクリしたただけよ。」

「しゃ、しゃせーね、うん、知ってた知ってた。」

ケホ
ケホ

（せーしだっけ？）

あ、赤ちゃんのもと……だったわよ、ね？）



「次？」

「も、もちろん知ってるわ！」

「服を！？そう、服を、ね」

「え、ええ、わかってるわよ、

今脱ぎようと思っただんだから！」



ぬぎ、ぬぎ

「ふ、これで……」

「下も！……よね。」

おまじ
おまじ



「わ、わかってるわよ！」

「あ、あんたの出方を見ただけ」

「わたしの指し方知ってるでしょ！」

「は？パンツは残すの??？」

「……変態……」

ぬき
ぬき



「はい、これでいいんですよ。
（くう、恥ずかしい……）」



さわ、さわ

「あっ、んっ、くふう」

(何これ、変な感じ)

(アソコがムズムズする……)

さわ

さわ



クリクリ
ペロペロ

「あっ、はっ、んふうっ、はあっ」

（乳首っていじると

こんななんだ……）

（気持ち……いい……）

クリ
クリ

ペロ
ペロ



「はあ、はあ」

(頭、ぽわぽわして…)

(胸の奥もモヤモヤして…)

(どうにかなっちやいさう…)

ポニ
ポニ

ハッ!



くばあ

「や!?!ちよつ!?!」

「ソコはっ!?!」

くばあ



ペロッ
ビクンッ

「っ！…！？」



へろへろ

へろへろ

「あああああつー!?!?!」

(何これっ!?!?)

(何これ何これ

何これ何これええーっ!?!?)

へろへろ
へろへろ
へろへろ





「んっっっ!!」

ビクンッ、ビクンッ

んっっっ

んっっっ

ゴクゴク

「はあ、はあ」

「あ…ああ…あ…あ…」

（ビクンってなった…なにあれ）

（こんなの教科書には…）

（でも…気持ち…）

よかったかも…

はあ

はあ



クチュユ...

「あ...ちよ...まあ...」

(なに、上手くしゃべれない!?)

クチュユ...

(やめて、

まだ、身体がビクビク

ってなあって...)



クチユクチユ
クチユクチユ

「あああああああつ!?!?!?」

クチュクチュ
クチュクチュ
クチュクチュ



「あっ、あっ、あぁあっ、やぁあっ」

（やだやだ、頭変になるう！？）

（あ、これ、またさっきの……）

クチュクチュ
クチュクチュ
クチュクチュ



ビクビクビクビク

「おっくんー……」



「はーっ、はーっ」

「はっ…あっ…ああ…あ……」

(こんなの知らない……)

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ





びびびび

びびびび

ぐったり

ピト...

「はあ、はあ」

おはおは



クチュ
クチュ

クチュクチュ

「…?」





「あよ、せんせ？」

それはさすがにまぎくはない……？」

(あよっとちよっと)

(いままでするしおらなを……)



「あ、あいつの事とか、」

「お婆さんの事とかあるでしょ？」

「ね？センセ？だからもうやめ……」



「ああっ……!?」
ズププツ

ストロベリー

(はか？だっけ？
痛みがあるって書いて
あったけど、
そんなに痛くないし……)
(むしろ、さっきみたい
に
お腹の奥がキュンキュンして……)



「あああああつ！！？」

パンパンパンパン
パンパンパンパン





(やだ、激しいっ)

(そんなにしたら、

さっきみたいにまたビクンって……)

「んおおおつ!!!?」
(ビクン、来たっ!!!)
ビクンッ
ビクビクビク



ビューツ
ビュルル、ビュルツ
（お腹に熱いのが
流れ込んできてる!?!）





下... 下...

カクカク

「はーっ、はーっ、

はーっ」

「あ...あ...はあ...」

(大人って...すごい...)

はあー

っ

はあー

はあー

っ



「はーっ、はーっ、はーっ、
はーっ」

「あ…あ…はあ…」

(大人って…すごい…)

たあ〜

たあ〜


たあ〜

たあ〜

たあ〜

下

— 提おろし —

A blue-haired anime girl with a white flower in her hair is sitting on a wooden floor. She is wearing a dark blue sailor-style uniform with a red bow and white stripes on the collar and cuffs. She is holding a wooden object, possibly a paddle or a ruler, in her right hand. She has a slightly sad or thoughtful expression. The background is a simple wooden floor with some green lines.

あいちゃんとしてんちゃんに
イタズラした事が姉弟子に
バレてしまったハ一。

いつもの様に制裁を受ける事に……。



「あんだ、いつかやると思ってたけど、

J○相手にどうどうやったわね……。」

グリグリ

「もうコレ、切り落とすしかないわね……。」

ヒューン

ムクムク

「ちよっ!?!」

「あ、あんだ、こんな状況で
なに硬くしてんのよっ!」

ムクムク



(え？うそ、何これ？)
(こんなになるの!?)

ムクムク
ムク



「危機的状況における、
生物の生存本能ってヤツ？」

「それとも私に踏まれて興奮してるの？」

「この変態っ！」

グリグリ

ヒューン
ヒューン



キエウツ

「あら？

先っぽから何か出てきたわよ？」

おんおん

おんおん



「やっぱり、踏まれて興奮する
ただの変態だったみたいね。」

(何…これ……すごく熱くなってる……)
(ハ…私の足で、感じてるんだ……)

キム

キム





ガッ
ビクウツ
「きやつー?」

んんん

んんん
んんん
んんん

んんん
んんん



「シュツ、シュツ」
「ちよ、コラ！ハー！」
「何、勝手にっ!?!」

ハッハッ
ハッハッ



「やめなさいっ！」
（何これえ、足の裏擦られるの、
変な感じっ……）

ムムムム
ムムムム



コスコス
ヌチヌチ

「やめなさいって言うてるでしょー!」
「いい加減にしないと……!」

コスコス

ニクニク

ヌチヌチ



ドロオ...

フウ、フウ

「な...何してくれてんのよ...」

「バカハ...」

YES

YES

フ
ト
キ...





ドンッ

「きゃっ!?!?」

「急に立ち上がったら

危ないじゃないっ!」



「って、何すんのよっ!」

「やめっ!」

「離しなさいバカっ!」



ズキユウウン

「んーっ!?!?」

ズキユウウン



ちゅぱちゅぱ

「んぐう！むぐっ！んーっ！」

（うそ…キス！？）

ちゅぱちゅぱ



さよほ
さよほ

(いやよ!こんな

ファーストキスなんて!)

(もっと…霧田気、とか……)



ちゅるるる

「ん…ん…」

（あれ…）

（やだ、なにこれえ…）

（頭…ふわふわ…）

love love + Vt



はあ

はあ

「はあ、はあ」

(キスって……こんなに気持ちのいいモノだったんだ……)

はあ
はあ

はあ
はあ



はぁ

はぁ

ぬがし、ぬがし

ビリイツ

ぬがし
ぬがし

ヒ
ヒ
ヒ



すりすり

「.....?」

1-101
1-101



グググッ

「ちよっ!？」

「あ、何してんのよー!？」

カ
カ
カ

カ
カ

カ
カ



ジタバタ

「うそでしょ!?!」

「コレ、

シャレンなんないわよっ!?!」



ズブツ

プチッ

「いーっ……!?!」

おっぱい

ズブツ



「あ…あ……いや……」

（ヴァージンまで…）

（こんな……）



パンパン

パンパン

「痛っ! やめっ、動くなあ!」

(せっかくハ〜と……)

こんなものじゃ……)



パンパン

パンパン

「あっ、あっ、やあっ、

はあっ」

（なん、か…だんだん…）

ハッハッハッ
ハッハッハッ



「あっ、あっ、

いやあっ、ああっ」

(あ、うそ、気持ち、いらっ)



「あああつ、

あつ、はあああつ！？」

（や、うそつ、急に

激しくっ！？」

（ダメっ、来ちゃ……）



はぁーっ

せせ

「はぁーっ、はぁーっ」

（イっちゃった……）

（私、初めてのセックスで

イっちゃったんだ……）

はぁーっ
はぁーっ
はぁーっ



シャワー

シャワー

…ハハハ…

シャワー



パンパンパン
パンパンパン

「あっ、あっ、んっ、ああっ」

（ダメエ、やあ、

感じすぎちゃうっ！）

チク
チク

パッパッパッ
パッパッパッ
パッパッパッ



「んんおーっっっ!!!」

(またイクううっ!!!)

ビクシツ、ビクビクビク

ビューッ、ビュールル

ゴッゴッゴッ

ゴッゴッゴッ

ゴッゴッゴッ

ゴッゴッゴッ

ゴッゴッゴッ



シャワー

シャワー

シャワー

ヒューヒュー

ヒューヒュー

お尻

ビクッ、ビクッ

「はぁーっ、はぁーっ、

はぁーっ」

「……あ……あ……あ……」

スパアーンッ
「ひゅーん?」



ストロベリー

スパンツ、スパンツ

「やっ、あっ、めえっ」

（いやあ、お尻痛いっ！やめてえっ！）





「ちゅあーっーっー」

ちゅあーっーっー
ちゅあーっーっー
スパンツ、スパンツ

スパンツ
スパンツ

ちゅあーっーっー
ちゅあーっーっー
ちゅあーっーっー



クチャッ
クチャッ

クチャッ
クチャッ
クチャッ

「あっ、やっ、 ああああああっ！ー！ー！」

（やっ、うそ、なんで！？）

（お尻痛いだけのはずなのにっ！？）

（一緒にされて…ダメエっ！！？！）



「んぐらーっっっ……」
(またイクっっ……！)
ビクンッ、ビクンッ

ヒヒヒ

んぐらーっっ

おっっっっ

ヒヒヒ
ヒヒヒ

んぐらーっっ

ちか
ちか

「はぁーっ、はぁーっ、
はぁーっ」

「あっ……もっ……やあ……っ」

（もう、ホントにダメえ……）

（おかしくなっちゃう……）

ちかーっ
ちかーっ
ちかーっ

はぁーっ
はぁーっ
はぁーっ

はぁーっ
はぁーっ
はぁーっ



「あああああああつ!?!?!」
ビクビクビクビク

クチュクチュ
クチュクチュ

クチュ

クチュ

クチュ

クチュ



ヒヒヒヒ

ヒヒヒヒ

ヒヒヒヒ

ヒヒヒヒ

70

70

ビクッ
ビクッ

ビクッ
ビクッ

ビクッ、
ビクッ

「ビクッ、
ビクッ」



ビクッ
ビクッ
ビクッ

ビクッ
ビクッ





ヌププ……

「びびり……」

XPOPO……

ヌチツ、ヌチツ
ヌチツ、ヌチツ

「あああつ、あああつ！」

（お尻いっ！？ダメえ！！）

もうやあつ！！！！！）

ガク
ガク



フーッ

フーッ
フーッ
フーッ

フムム
フムム

はぁー

はぁー

はぁー

ブリュッ、ゴポポ...

ビクッ、ビクッ

「はぁーっ、はぁーっ、

はぁーっ」

「...あ...っあ...あ...」



フーッ
フーッ
フーッ

フーッ
フーッ
フーッ

フーッ
フーッ
フーッ

はぁー
はぁー
はぁー

はぁー
はぁー
はぁー

はぁー
はぁー
はぁー

ブリュッ、ゴポポ...

ビクッ、ビクッ

「はぁーっ、はぁーっ、

はぁーっ」

「...あ...っあ...あ...」

—はぁーはぁー—





アリ
さん









12
k
#1





命如
恥心だわ

うさ



インジニア
☆お風呂

日頃からシャルちゃんにデレデレのハニーに
色々と思う所があるあいちゃん。

今日と聞いて今日はど、

一緒にお風呂に誘ったあいちゃんだった。



「それではまず、

あいが師匠を洗ってあげますね♪」

「え？向かいあつて？」

「はい、わかりました♪」



ふん♪ふん♪ふん♪

ゴシゴシ

ふん♪ふん♪ふん♪

ゴシゴシ

(ここはおしつこが出る所だから

念入りに洗わないとだよね♪)

(おちんちんってこんな感じなんだ。)

(先っぽだけ別の物みたい。)



ゴシゴシ

ゴシゴシ

「はい、隅々まで洗えましたね。」

「それでは流しますね〜♪」

ジャバー



「あれれ？」

「師匠、なんかおちんちんが大きくなっちゃいましたけど大丈夫ですか？」

「それに、さっきまでふにゃふにゃだったのにすごく硬いです。」

ムク
ムク
ムク

「え？マッサージをすると良いんですか？」

「わっかかりました〜！あい頑張ります♪」



「もみもみ」
「もみもみ」

「こんな感じでしたらいいかな?」

もみもみ
もみもみ



「気持ちいいですか〜?」

「えへへ」

「師匠に喜んでいただいて、

あいもうれしいにやあ」

もじもじ



「え？」

口を使ってマッサージするつもりですか？」

「先っぽを？」

「はい、やってみます！」



ぷるぷる

ぷるぷる

「どうですか？」

「取持ちにくいですが？」

ぷる
ぷる

ぷる
ぷる

「えへへ」

「めいめいおなま」



ちゅぱちゅぱ
ちゅるる

(えへへ)

(師匠気持ちよさそう♪)

(もっと頑張るにやあ♪)



(あれれ?)

(のぼせちゃったのかな?)

(なんだか、)

(頭がふわふわしてきちゃった。)



おんおん
en en

ガッ

「んぎょー…?」

グ
グ
グ

グ
グ
グ

(え?…何?…?)

(師匠、どうしたの!…?)



じゅぶじゅぶ
じゅぶじゅぶ

「んっ、んっ、んんっ」
（師匠、苦しいっ）
（やめえ……）



ビューツ、ビュルツ、ビュルル!

「んーっ!?!?!?!」

(何!?!?)

(口に何か出てるっ!?!?!?)



「あ…師匠、これえ……」

「……………」

「男の人はマッサージをするとこうなるんですか？」

「え？」

「あ、本当だ、おちんちん元に戻ってますね。」

ドクダク



「今度はあいの番ですか？」

「そんな、師匠に洗っていただくなんて……」

「……………」

「あ、はい、ではお願いします。」

（なんだか少し恥ずかしいなあ。）



ゴシゴシ
ゴシゴシ

「あつ…、んっ」



ゴシゴシ

ゴシゴシ

「へ？いえ、なんでもありません（焦）」

（なんか身体が変な感じ、）

（師匠に撫でられると

ビクンってなって変な声出ちゃおう。）



ゴシゴシ

プニプニ

「んっ、んんっ、んふっ」

（何、これえ）

（人に洗ってもらおうのって

こんな感じだったっけ？）



プニプニ〜
プニプニ〜

「んふっ、んん〜……」
(身体が熱い……)

ジャバー



「はあ、はあ」

「あ、師匠ありがとうございます。」

ちぢぢ

ちぢぢ

149



くばあ

「きやあー!？」

「し、師匠っ、何を!？」

「あ、あいのもマッサージですか?？」

ヒッヒッ

は。あ



へろへろ
へろへろ

「あつ、ししよつ、そこはあつ」

（師匠にあいのおまた

舐められちゃってるよおつ）



「あつ、やつ、ダメつ、やあつ」

（なにこれえ、なんか変だよおつ）

（足のつま先まで電気が走ってるみたいっ！）



アノアノ

アノアノ

ペロペロペロ

ちゅるちゅるちゅる

「あつ、あつ、ししよ、なんか、あつ、やつ」

(なにになに???)

(何か、変だよお、)

(どうにかなっちやうっ!?)



「はあ、はあ、はあ」

「ししよ、なんれすか、これえ」

「からだがあ、ビクビクってえ……」

はあ

はあ

ト
ク
ク

ト
ク
ク



……チャプン

「はあ、はあ」

「あ、あの、ししよお、その」

「なんだか、頭がふわふわしちやつてえ、」





「はあ、はあ」

「わたし、のぼせちゃったみたいですよ」

「もう、あがります」

ゴッゴッ

ゴッ
ゴッ

スブツ、プチツ

「あああっ!?!」

(痛っ!?!?)

ク
ク
ク
ク
ク

ゴ
ク
ク



「あ……あ……あ……」

（……え？何？血？？？）

（師匠のおちんちんが……わたしのオマタに……）

（刺さってる！！？）

ニクニク……





「ええ？…これもマツサージなんですか？」

（ダメっ、こんなマツサージ、

死んじゃうよお！）



チャプツ、チャプツ
チャプツ、チャプツ

「あっ、あっ、あぁ、んっ」

チャプツ
チャプツ
チャプツ



(あれあれ?)

(痛くなくなってきた)

(さっきみたいにもたふわふわして)

(目の前がチカチカして……)

チカチカ
チカチカ
チカチカ

クリッ、クリッ

「あぁっ!?!?何これえ!?!?」

「やっ、ししよっ、ダメですう」

（おっぱいの先っぽ、ビリビリするう!?!?）



ジャブ、ジャブ
ジャブ、ジャブ

「ああああああつ……！」

ニヤ
ニヤ
ニヤ
ニヤ
ニヤ
ニヤ
ニヤ
ニヤ



(なになに???)
(師匠、急に激しくっ)

(おっぱいとオマタのビリビリが
全身に駆け巡るうっ!?)



(目の前が真っ白になって……)
さっきのマッサージの時のアレが来ちゃうっ!?)



ちぢちぢーっ
ちぢちぢーっ

「はーっ、はーっ」

「あ……あ……あ……」

ちゅちゅ
ちゅちゅ



あーあー
ちゅーちゅー

(なんだろうこの感じ……)
(ビクビクってなった後、
すごく幸せな気持ちになるう……)

…プツ…チヤ…

ちゅーちゅー



チャプツ、チャプツ
チャプツ、チャプツ

あつ……や……あつ……

（そんな、師匠、まだ動かしてるっ!?!）

フッ
フッ
フッ

フッ
フッ
フッ



クリツ、クリツ
キユウツ

「ああっ、ああああっ！……！」

（なにこれえっ！？どうなってるの！？）



(もう、ダメえ！)

(またあ！またあっつ！……！)





「はーっ、はーっ、はーっ、はーっ」

「し……sよ、も……出m……s……お……」

「はーっ、はーっ……」

ビクッ、ビクッ、ビクッ、ビクッ

ちゅーちゅー

ちゅーちゅー

ちゅーちゅー

ゴクゴク

ゴクゴク

ゴクゴク

ゴクゴク



はぁーっ

はぁーっ

はぁーっ

「はぁーっ、はぁーっ、はぁーっ、はぁーっ」

「し……sよ、も……出m……s……お」

「はぁーっ、はぁーっ……」

ビクッ、ビクッ、ビクッ、ビクッ

ゴクゴク

ゴクゴク

オム……

ゴクゴク

ゴクゴク

はぁーっ

いつだったか、早く大人になりたい、
色々教えてほしい、
てんちゃん。

そんなてんちゃんに色々教えて
あげようと、
家に招いたハーだった。



ポロン

(ここ、これが大人のオチンチン…)

ポロン



ツンツン

(思ったより柔らかいのね…)

(こんなどうやって…いい、入れるのかしら……)



「え？手で？」

「し、知ってるわよそのくらいー！」

「バカにしないでよね！」



じぎじぎ

(うわぁ、なにこれ)

(ブニブニしてて生暖かい)



ムクムク

「わわっ!?!」

(お、大きくなった)

(それに硬く……)

ムクムク

(そっか、これで入れやすくなるのね。)



「え？口で！？」

「し、知ってたけど、違くて、

その、ちゃんと洗った？ばっちくはない？」

「そ、それなら」



へろへろ

へろへろ

「ほら、これでどうっ..」

へろへろ

(先っぽ舐める度にピクピク反応してる.....)
(気持ちいいのかしら?)



へ。へ。へ。へ。
へ。へ。へ。へ。

「ほら、こども触るといいんでしょ？」
「ちゃんと知ってるんだから♪」



へろへろ

へろへろ

(あれえ?なんか…なんだろ…)

むじゅあ

ゴゴゴゴ

(なんだか…胸の奥がモヤモヤする…)



ちゅぱちゅぱ

ちゅるるる



(なんなのこれ？頭もぽーっとしてきて)
(身体が興奮してきたのかしら……？)

ちゅぱちゅぱ
ちゅるるる

じゅるるる

じゅるるる

じゅるるる
じゅるるる

(これ、いつまで続けられればいいのかしら……?)
(ここでやめたら知ったかぶりがバレちゃ……)



ガッ

「んんっ!?!?」

(ちよっと、いきなり何っ!?!?)



じゅぶっ、じゅぶっ

じゅぶっ、じゅぶっ

「んっ、んっ、んっ、んっ、んーっ!？」

コチャーン
コチャーン

コチャーン
コチャーン

(苦っ、やめえっ!)



ドクドクドク

ビュルツ、ビュルルツ

「んんーっ！っ！っ！？」

(なに！？なんか出て……)



ケホケホ

「えっ？いい、いきなりだったから、ちよつとビツクリしたただけよ。」

「しゃ、しゃせーね、うん、知ってた知ってた。」

ケホ
ケホ

（せーしだっけ？）

あ、赤ちゃんのもと……だったわよ、ね？）



「次？」

「も、もちろん知ってるわ！」

「服を！？そう、服を、ね」

「え、ええ、わかってるわよ、

今脱ぎようと思っただんだから！」



ぬぎ、ぬぎ

「ふ、これで……」

「下も！……よね。」

おまじ
おまじ



「わ、わかってるわよ！」

「あ、あんたの出方を見ただけ」

「わたしの指し方知ってるでしょ！」

「は？パンツは残すの??？」

「。。。変態……………」

ぬき
ぬき



「はい、これでいいんですよ。
（くう、恥ずかしい……）」



さわ、さわ

「あっ、んっ、くふう」

(何これ、変な感じ)

(アソコがムズムズする……)

さわ

さわ



クリクリ
ペロペロ

「あっ、はっ、んふうっ、はあっ」

（乳首っていじると

こんななんだ……）

（気持ち……いい……）

クリ
クリ

ペロ
ペロ



「はあ、はあ」

(頭、ぽわぽわして……)

(胸の奥もモヤモヤして……)

(どうにかなっちやいさう……)

ポニ
ポニ

ハッ!



くばあ

「や!?!ちよつ!?!」
「ソコはっ!?!」

くばあ



ペロッ
ビクンッ

「っ！…！？」



へろへろ

へろへろ

「あああああつー!?!?!」

(何これっ!?!?)

(何これ何これ

何これ何これええーっ!?!?)

へろへろ
へろへろ
へろへろ





「んっっっ!!」

ビクンッ、ビクンッ

んっっっ

んっっっ

ゴクゴク
ゴクゴク

たかたか

たかたか

「はあ、はあ」

「あ…ああ…あ…あ…」

（ビクンってなった…なにあれ）

（こんなの教科書には…）

（でも…気持ち…）

よかったかも…）

はあ

はあ



クチュユ...

「あ...ちよ...まあ...」

(なに、上手くしゃべれない!?)

クチュユ...

(やめて、

まだ、身体がビクビク

ってなあって...)



クチユクチユ
クチユクチユ

「あああああああつ!?!?!?」

クチュクチュ
クチュクチュ
クチュクチュ



「あつ、あつ、あああつ、やああつ」

（やだやだ、頭変になるう！？）

（あ、これ、またさっきの……）

クチュクチュ
クチュクチュ
クチュクチュ



ビクビクビクビク

「おっくんー……」



おっくん
おっくん

おっくん
おっくん

おっくん
おっくん

「はーっ、はーっ」

「はっ…あっ…ああ…あ……」

(こんなの知らない……)

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ





...ト...

ニ
ン
ト...

ぐったり

ピト...

「はあ、はあ」

おね
おね

クチュ
クチュ

クチュクチュ

「...?」





「あよ、せんせ？」

それはさすがにまぎらない……？」

(あよっとちよっと)

(いままでするしおらなを……)



「あ、あいつの事とか、

おばさんの事とかあるでしょ？」

「ね？センセ？だからもうやめ……」



「ああっ……!?」

ズププツ

ストロベリー

(はか？だっけ？
痛みがあるって書いて
あったけど、
そんなに痛くないし……)
(むしろ、さつきみたいにな
お腹の奥がキュンキュンして……)



「あああああつ！！？」

パンパンパンパン
パンパンパンパン





(やだ、激しいっ)

(そんなにしたら、

さっきみたいにまたビクンって……)



「んおおおつ!!!?」
(ビクン、来たっ!!!)
ビクンッ
ビクビクビク





下... 下...

カクカク

「はーっ、はーっ、

はーっ」

「あ...あ...はあ...」

(大人って...すごい...)

はあーっ

はあーっ

はあーっ



「はーっ、はーっ、
はーっ」

「あ…あ…はあ…」

(大人って…すごい…)

カキカキ

…カキカキ…


はあ

はあ

はあ

はあ

—はあはあ—

A blue-haired anime girl with a white flower in her hair is sitting on a person's back. She is wearing a dark blue sailor-style school uniform with a red bow and white stripes on the collar and cuffs. She is holding a wooden ruler against the person's back. The person's back and a red pom-pom are visible in the foreground.

あいちゃんとしてんちゃんに
イタズラした事が姉弟子に
バレてしまったハ一。

いつもの様に制裁を受ける事に…。



「あんだ、いつかやると思ってたけど、

J○相手にどうどうやったわね……。」

グリグリ

「もうコレ、切り落とすしかないわね……。」

ヒューン

ムクムク

「ちよっ!?!」

「あ、あんだ、こんな状況で
なに硬くしてんのよっ!」

ムクムク



(え？うそ、何これ？)
(こんなになるの!?)

ムクムク
ムクムク



「危機的状況における、
生物の生存本能ってヤツ？」

「それとも私に踏まれて興奮してるの？」

「この変態っ！」

グリグリ

ヒューン
ヒューン



キエウツ

「あら？」

先っぽから何か出てきたわよ？」

おん...

おん...



「やっぱり、踏まれて興奮する
ただの変態だったみたいね。」

（何…これ……すごく熱くなってる…）
（ハ…私の足で、感じてるんだ…）

キム

キム



「シュツ、シュツ」
「ちよ、コラ！ハー！」
「何、勝手にっ!?!」

ハッハッ
ハッハッ



「やめなさいっ！」
（何これえ、足の裏擦られるの、
変な感じっ……）

ムムムム
ムムムム



コスコス
ヌチヌチ

「やめなさいって言うてるでしょー!」
「いい加減にしないと……!」

コスコス
コス

ニクニク……

ヌチヌチ



ドロオ...

フウ、フウ

「な...何してくれてんのよ...」

「バカハ...」

YES

YES

フ
ト
ク
...





ドンッ

「きゃっ!?!?」

「急に立ち上がったら
危ないじゃないっ!」



「って、何すんのよっ!」

「やめっ!」

「離しなさいバカっ!」



ズキユウウン

ズキユウウン
「んーっ!?!?」



ちゅぱちゅぱ

「んぐう!むぐっ!んーっ!」

(うそ…キス!?)

ちゅぱちゅぱ



さよほ
さよほ

(いやよ!こんな

ファーストキスなんて!)

(もっと…霧田気、とか……)



ちゅるるる

「ん…ん…」

（あれ…）

やだ、なにこれえ…

（頭…ふわふわ…）

Even + Vt



はあ

はあ

「はあ、はあ」

（キスって……こんなに気持ちのいいモノだったんだ……）

はあはあはあ

はあはあ



はぁ

はぁ

ぬがし、ぬがし

ビリイツ

ぬがし

はぁ



すりすり

「.....?」



すりすり
すりすり



グググッ

「ちよっ!?!」

「アンタ、何してんのよ!?!」

カカカカ

ヒッヒッ



ジタバタ

「うそでしょ!?!」

「コレ、」

「シャレンなんないわよっ!?!」

カカカカ

ヒッヒッ



ズブツ

プチッ

「いーっ……!?!」

ズブツ

プチッ



「あ…あ…いや…」

（ヴァージンまで…）

（こんな…）

パンパン

パンパン

「痛っ！やめっ、動くなあ！」

（せっかくハ—と……）

（こんなのだじゃ……）





パンパン

パンパン

「あっ、あっ、やあっ、

はあっ」

(なん、か…だんだん……)

ハッハッハッ
ハッハッハッ



「あっ、あっ、

いっやあっ、ああっ」

(あ、うそ、気持ち、いっっ)



「あああつ、

あつ、はあああつ！？」

（や、うそつ、急に

激しくっ！？」

（ダメつ、来ちや……）



はぁーっ

せせ

「はぁーっ、はぁーっ」

（イっちゃった……）

（私、初めてのセックスで

イっちゃったんだ……）

はぁーっ
はぁーっ
はぁーっ



お風呂〜

お風呂〜

…ハハハ…

お風呂〜



「んんおーっっっ!!!」

(またイクううっ!!!)

ビクシツ、ビクビクビク

ビューッ、ビュールル

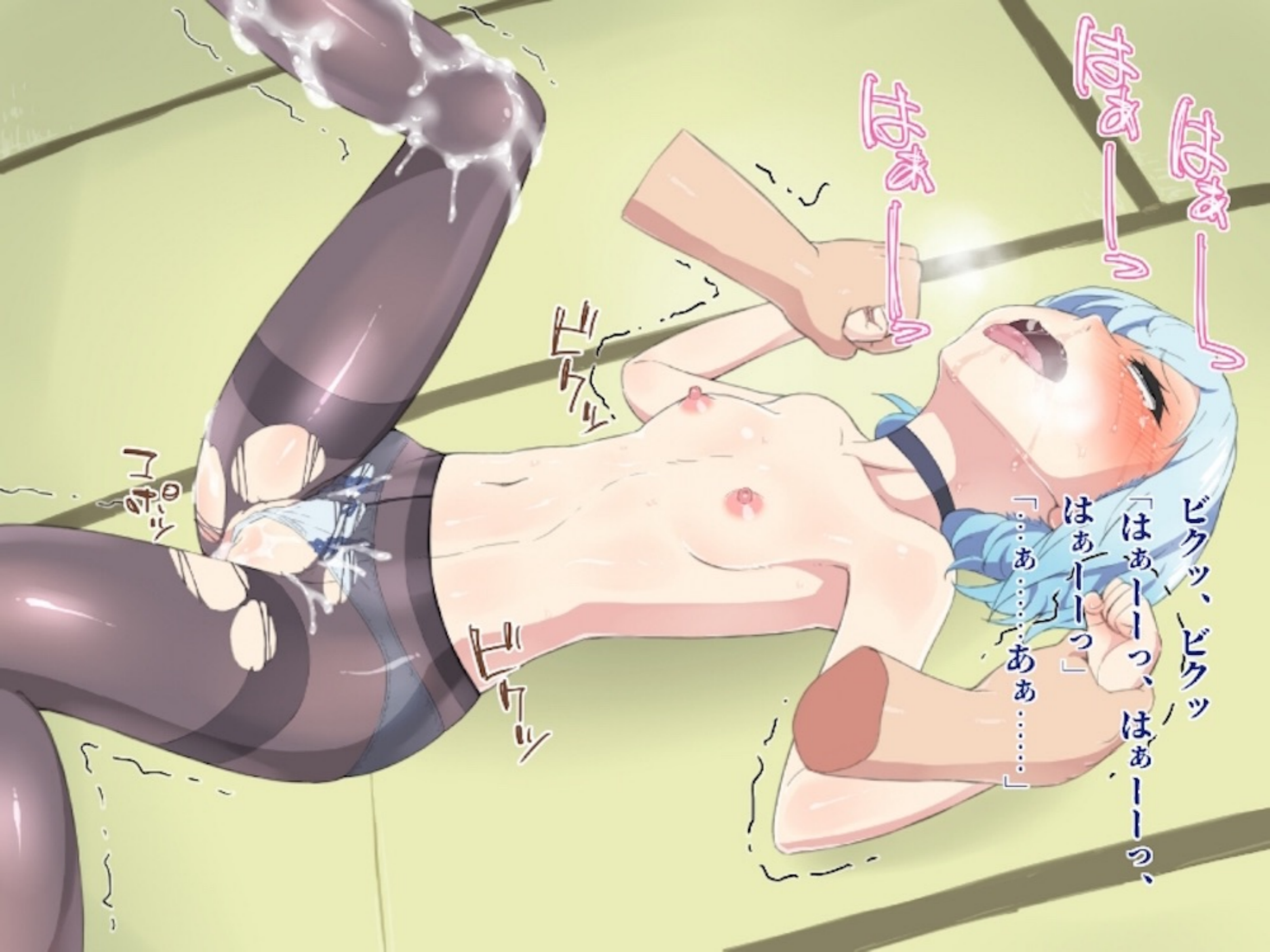
ゴクゴクゴク

ゴクゴクゴク

ゴクゴクゴク

ゴクゴクゴク

ゴクゴクゴク



シャワー

シャワー

シャワー

ヒューヒュー

ヒューヒュー

お風呂

ビクッ、ビクッ

「はぁーっ、はぁーっ、

はぁーっ」

「……あ……あ……あ……」

スパアーンッ
「ひゅーん?」



ストロベリー

スパンツ、スパンツ

「やっ、あっ、めえっ」

（いやあ、お尻痛いっ！やめてえっ！）





「ちゅあーっーっー」

ちゅあーっーっー
ちゅあーっーっー
スパンツ、スパンツ

ちゅあーっーっー
ちゅあーっーっー

ちゅあーっーっー
ちゅあーっーっー
ちゅあーっーっー



「あつ、やつ、 ああああああつー！ー！ー！
（やつ、うそ、なんで！？）」

（お尻痛いだけのはずなのにっ！？）

（一緒にされて…ダメエっ！！？！）

「んぐらーっ……」
(またイクっ……!)

ビクンッ、ビクンッ



ちか
ちか

「はぁーっ、はぁーっ、
はぁーっ」

「あっ……もっ……やあ……っ」

（もう、ホントにダメえ……）

（おかしくなっちゃう……）

ちかーっ
ちかーっ
ちかーっ

はぁーっ
はぁーっ
はぁーっ

はぁーっ
はぁーっ
はぁーっ



「あああああああつ!?!?!」
ビクビクビクビク

クチュクチュ
クチュクチュ

クチュ

クチュ

クチュ

クチュ



ヒヒヒヒ

ヒヒヒヒ

ヒヒヒヒ

ヒヒヒヒ

ビクッ

ビクッ

ビクッ、ビクッ

「ヒューッ、ヒューッ」



ヒューッ

ヒューッ



に
ち
や
…

に
ち
や
…



「はっ...?」

ヌププ...

クワッ...

ヌチツ、ヌチツ
ヌチツ、ヌチツ

「あああつ、あああつ！」

（お尻いっ！？ダメえ！！）

もうやあつ！……！）

ガク
ガク



フーッ
フーッ
フーッ

フーッ
フーッ
フーッ

フーッ
フーッ
フーッ

はぁー
はぁー
はぁー

はぁー
はぁー
はぁー

はぁー
はぁー
はぁー

ブリュッ、ゴポポ...

ビクッ、ビクッ

「はぁーっ、はぁーっ、

はぁーっ」

「...あ...っあ...あ...」



フ
ン
フ
ン
フ
ン
フ
ン

フ
ン
フ
ン
フ
ン
フ
ン

フ
ン
フ
ン
フ
ン
フ
ン

は
あ
ー
っ
っ

は
あ
ー
っ
っ

は
あ
ー
っ
っ

ブリユツ、ゴポポ...

ビクツ、ビクツ

「はあーっ、はあーっ、

はあーっ」

「...あ...っあ...あ...」

— ぽろぽろ —



アリ
さん









ア
ク
シ





命如
恥たれ

asa